



World Karate Federation General Secretary Office News Letter vol.41

Edition February 27th, 2017

冬季アジア大会での演武

JOC主催レセプション

2月19日(日)、札幌で行なわれた冬季アジア競技大会のJOCレセプションについて報告します。

レセプションは、選手が参加する開会式とは違い、開催国のオリンピック委員会である日本オリンピック委員会(JOC)が主催し、役員や大会関係者を招待しました。

来賓として、アジアオリンピック評議会(OCA)の役員、IOC委員(とくにアジア各国の委員)、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会、アジア地域の国際競技連盟会長・事務総長や、2024年オリンピック開催都市に立候補しているパリ、ロサンゼルス、ブタペストの関係者も招待されていました(後日ブタペストは撤退)。

会の中で、JOC竹田会長の挨拶、OCA会長の挨拶、札幌市長の発声で鏡割りが行なわれた他、アトラクションとして空手の演武が実施されました。空手は「夏季」の種目ですが、伝統的な日本文化であり、かつ2020年東京オリンピックの正式種目に採用されたことから、「空手を通して東京の素晴らしさを世界に発信したい」というJOCの意向で、演武が実現したのです。

女子個人形は清水希容、男子団体形は林田至史・本一将・本龍二の各選手がスポーツ界のVIPたちを前に大役を果たしました。

JKF東京オリンピック対策本部

今回、JKF東京オリンピック対策本部より、笹



(上) JOC竹田会長と。(下) 男子団体形の演武。清水選手の演武同様、拍手喝采となりました。

川善弘副本部長、東京オリンピックの空手スポーツマネージャー・村田利衛氏が出席、IOC副会長のジョン・コーツ氏はじめスポーツ界の主要人物と精力的に交流していました。

次の夏季アジア競技大会は来年です。2018年8月、インドネシアの首都ジャカルタで予定されています。

世界空手連盟 事務総長

奈藏稔ス

世界空手連盟 事務総長事務所

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-8-10 セイコー虎ノ門ビル7階
電話 03-3519-8520 FAX 03-3519-8521 wkf@wkf-gs.jp